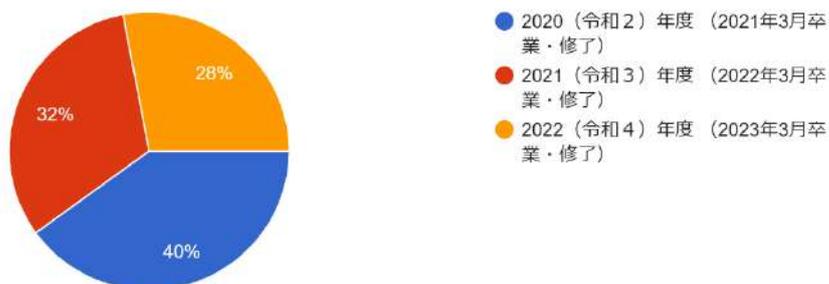


2023 年度 札幌大谷大学短期大学部  
卒業生のキャリア・就職等に関するアンケート（保育科・専攻科保育専攻）  
結果報告

調査対象 2020(令和2)年度～2022(令和4)年度卒業生  
実施目的 卒業後のキャリアや在学中の学修経験に関するアンケートを実施し、本学の教育プログラム及びキャリア支援の改善と充実を目的とする。  
調査時期 2023年9月1日(金)～9月29日(金)  
調査方法 WEB アンケート（メール・郵送による告知）  
回答数・回答率 25件／295件＝8.5%

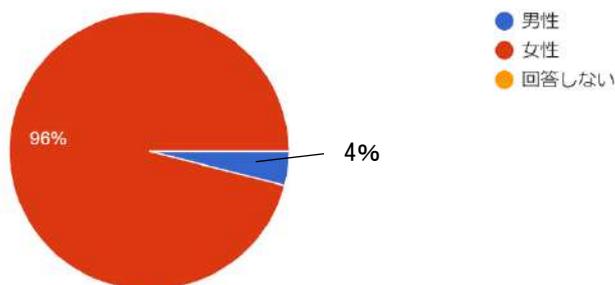
【回答者の属性】

○ 卒業年度  
25件の回答



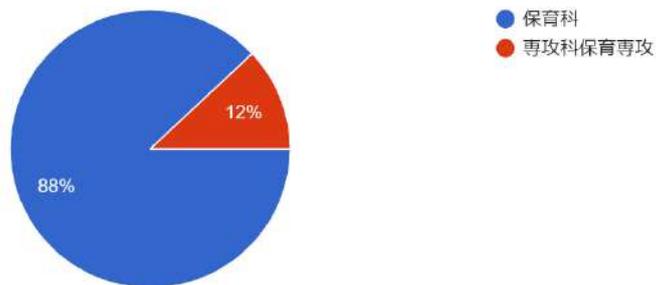
卒業年度	回答数
2020(令和2)年度 (2021年3月卒業)	10
2021(令和3)年度 (2022年3月卒業)	8
2022(令和4)年度 (2023年3月卒業)	7

○ 性別  
25件の回答



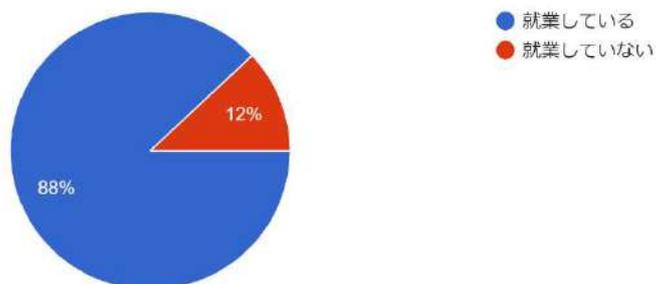
性別	回答数
男性	1
女性	24
回答しない	0

○ 卒業した学部・学科  
25 件の回答



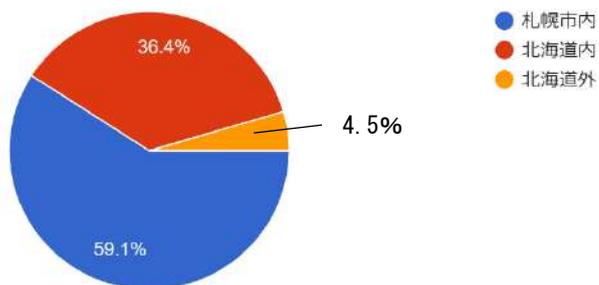
学 科	回答数
保育科	22
専攻科保育専攻	3

【問 1】現在の就業状況  
25 件の回答



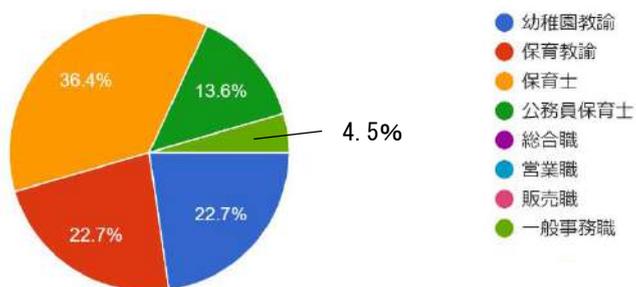
現在の就業状況	回答数
就業している	22
就業していない	3

【問2】現在就業している人の勤務地  
22件の回答



現在の勤務地	回答数
札幌市内	13
北海道内	8
北海道外	1

【問3】現在の仕事（職種）  
22件の回答



職 種	回答数
幼稚園教諭	5
保育教諭	5
保育士	8
公務員保育士	3
一般事務職	1

【問4】現在就いている仕事（業種）

22件の回答



業 種	回答数
教育、学習支援業（幼稚園・認定こども園含む）	11
医療、福祉（保育所・施設含む）	9
公務	1
建設業	1

【問5】勤務先名及び所属部課

（省略）

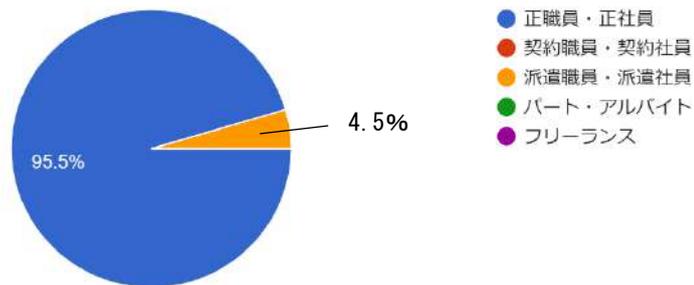
【問6】現在の勤務先の勤続年数

22件の回答

勤 続 年 数	回答数
6カ月以内	7
～1年	1
～1年半	5
～2年	0
～2年半	9

【問7】雇用形態

22件の回答



雇用形態	回答数
正職員・正社員	21
派遣職員・派遣社員	1

【問8】卒業時の勤務先と現在の勤務先との関係

22件の回答



卒業時の勤務先と現在の勤務先	回答数
卒業（修了）時と同じ	20
転職して別の勤務先	2

【問9】 転職した人の転職・退職理由（複数回答）

1件の回答

転職した人の転職・退職理由	回答数
福利厚生	1
給与	1
休日休暇	1
仕事内容	1
企業の将来性	1
職場の雰囲気	1

【問10】 現在の勤務先において、スキルアップのための研修

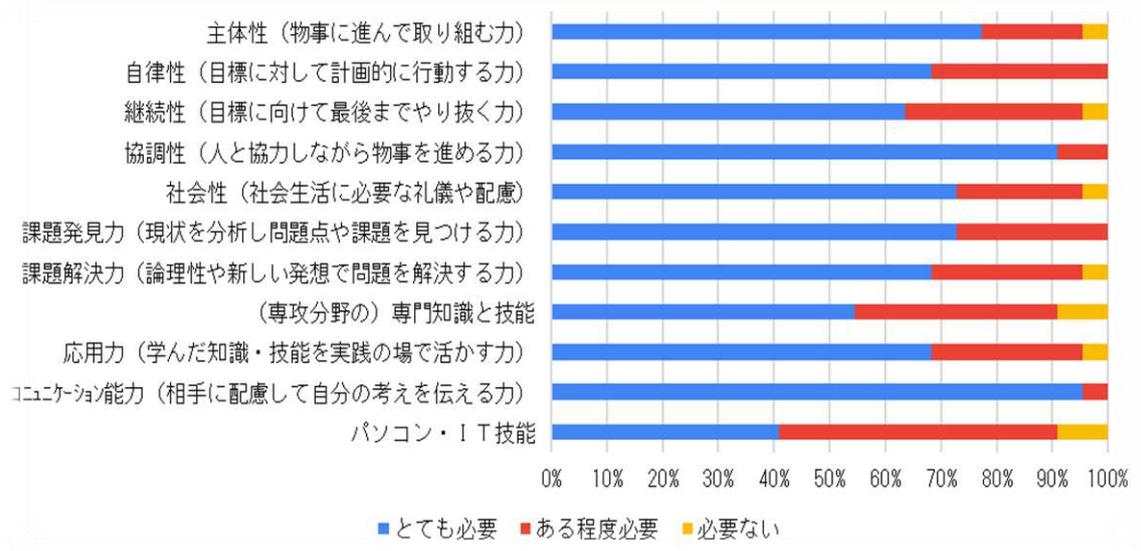
22件の回答



スキルアップのための研修	回答数
ある	22
ない	0

【問 11】現在の仕事において、必要とされる能力・資質

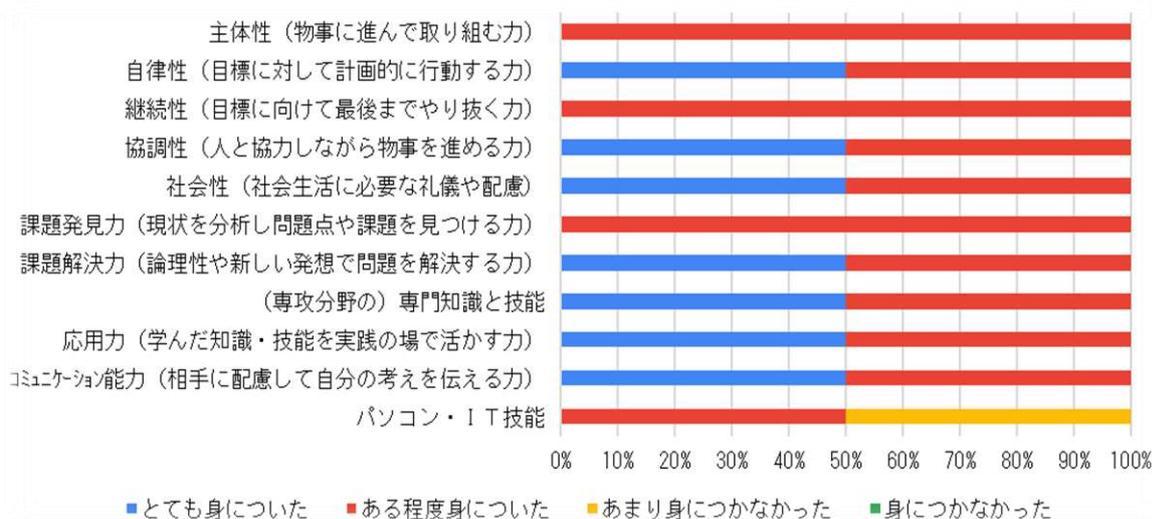
22 件の回答



現在の仕事において必要とされる能力・資質	とても必要	ある程度必要	必要ない
主体性 (物事に進んで取り組む力)	17	4	1
自律性 (目標に対して計画的に行動する力)	15	7	0
継続性 (目標に向けて最後までやり抜く力)	14	7	1
協調性 (人と協力しながら物事を進める力)	20	2	0
社会性 (社会生活に必要な礼儀や配慮)	16	5	1
課題発見力 (現状を分析し問題点や課題を見つける力)	16	6	0
課題解決力 (論理性や新しい発想で問題を解決する力)	15	6	1
(専攻分野の) 専門知識と技能	12	8	2
応用力 (学んだ知識・技能を実践の場で活かす力)	15	6	1
コミュニケーション能力 (相手に配慮して自分の考えを伝える力)	21	1	0
パソコン・IT技能	9	11	2

【問 12】 在学中の学びや経験から身についた力（就業していないを選択した人）

2件の回答



在学中の学びや経験から身についた力	とても身についた	ある程度身についた	あまり身につかなかった	身につかなかった
主体性 (物事に進んで取り組む力)	0	1	0	0
自律性 (目標に対して計画的に行動する力)	1	1	0	0
継続性 (目標に向けて最後までやり抜く力)	0	2	0	0
協調性 (人と協力しながら物事を進める力)	1	1	0	0
社会性 (社会生活に必要な礼儀や配慮)	1	1	0	0
課題発見力 (現状を分析し問題点や課題を見つける力)	0	2	0	0
課題解決力 (論理性や新しい発想で問題を解決する力)	1	1	0	0
(専攻分野の) 専門知識と技能	1	1	0	0
応用力 (学んだ知識・技能を実践の場で活かす力)	1	1	0	0
コミュニケーション能力 (相手に配慮して自分の考えを伝える力)	1	1	0	0
パソコン・IT技能	0	1	1	0

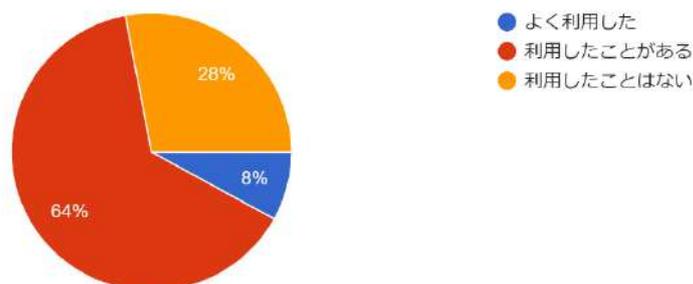
【問 13】 社会に出てみて、学生時代にもっと強化しておけばよかったと思う力  
 (複数回答)

25 件の回答

項 目		回答数
主体性 (物事に進んで取り組む力)		8
自律性 (目標に対して計画的に行動する力)		7
継続性 (目標に向けて最後までやり抜く力)		5
協調性 (人と協力しながら物事を進める力)		7
社会性 (社会生活に必要な礼儀や配慮)		8
課題発見力 (現状を分析し問題点や課題を見つける力)		9
課題解決力 (論理性や新しい発想で問題を解決する力)		5
(専攻分野の) 専門知識・技能		8
応用力 (学んだ知識・技能を実践の場で活かす力)		4
コミュニケーション能力 (相手に配慮して自分の考えを伝える力)		5
パソコン・IT 技能		11
その他	個人指導案	1
(自由記述)	人との繋がり	1

【問 14】 就職活動時のキャリア支援センターの利用頻度

25 件の回答



利 用 頻 度	回答数
よく利用した	2
利用したことがある	16
利用したことはない	7

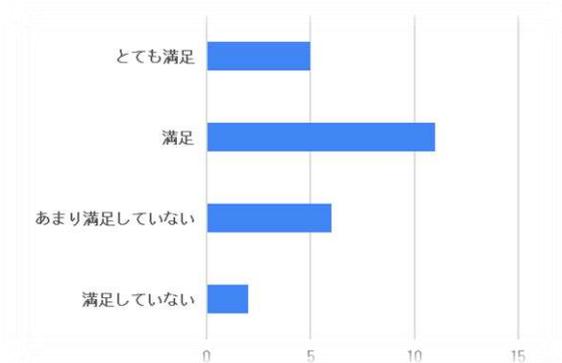
【問 15】 利用した理由（複数回答）

18 件の回答

項 目	回答数
進路や就職について相談した	15
面接の練習をしてもらった	2
履歴書や書類の書き方の指導を受けた	8
就職対策講座やガイダンスに参加した	1
求人関係の資料を閲覧した	4

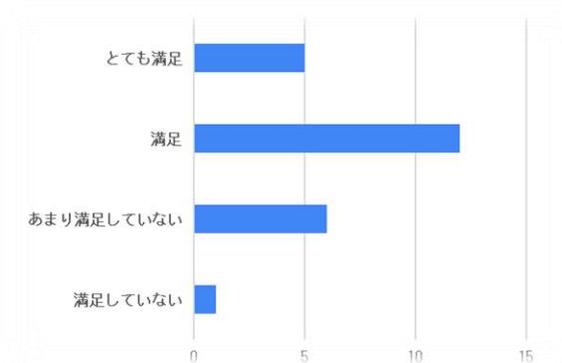
【問 16】 現在の仕事満足度と生活満足度

(1) 仕事満足度 (24 件の回答)



仕事満足度	回答数
とても満足	5
満足	11
あまり満足していない	6
満足していない	2

(2) 生活満足度 (24 件の回答)



生活満足度	回答数
とても満足	5
満足	12
あまり満足していない	6
満足していない	1

【問 17】大学の就職・キャリア支援として受けたかった教育サービスや、後輩へのアドバイス等

(省略)

【結果の考察】

卒業生のキャリア・就職等に関するアンケートの結果から、教育成果の検証とキャリア支援の改善と充実のための検討を行った。

協調性とコミュニケーション能力など、対人スキルの重要性を特に実感している。一方専門性は「とても必要」とまで言う回答者がやや少ないため、専門性を現場でどう活用するかのイメージ作りは必要である。

また IT スキルの習得はもっとしておくべきだったとのことで、「課題発見や主体性なども在学中に強化しておけばよかったと思う力」で高めであった。

自由回答は 2 件のみだが、その 2 件はどちらも園選びの重要性、実際に見ることの重要性を上げているため、幼稚園・認定こども園キャラバンや札幌市私立幼稚園連合会の就職フェア「ミライノトビラ」の情報共有や発信の強化が必要と感じた。

※個人情報を含むもの、自由記述につきましては割愛しております。

以 上